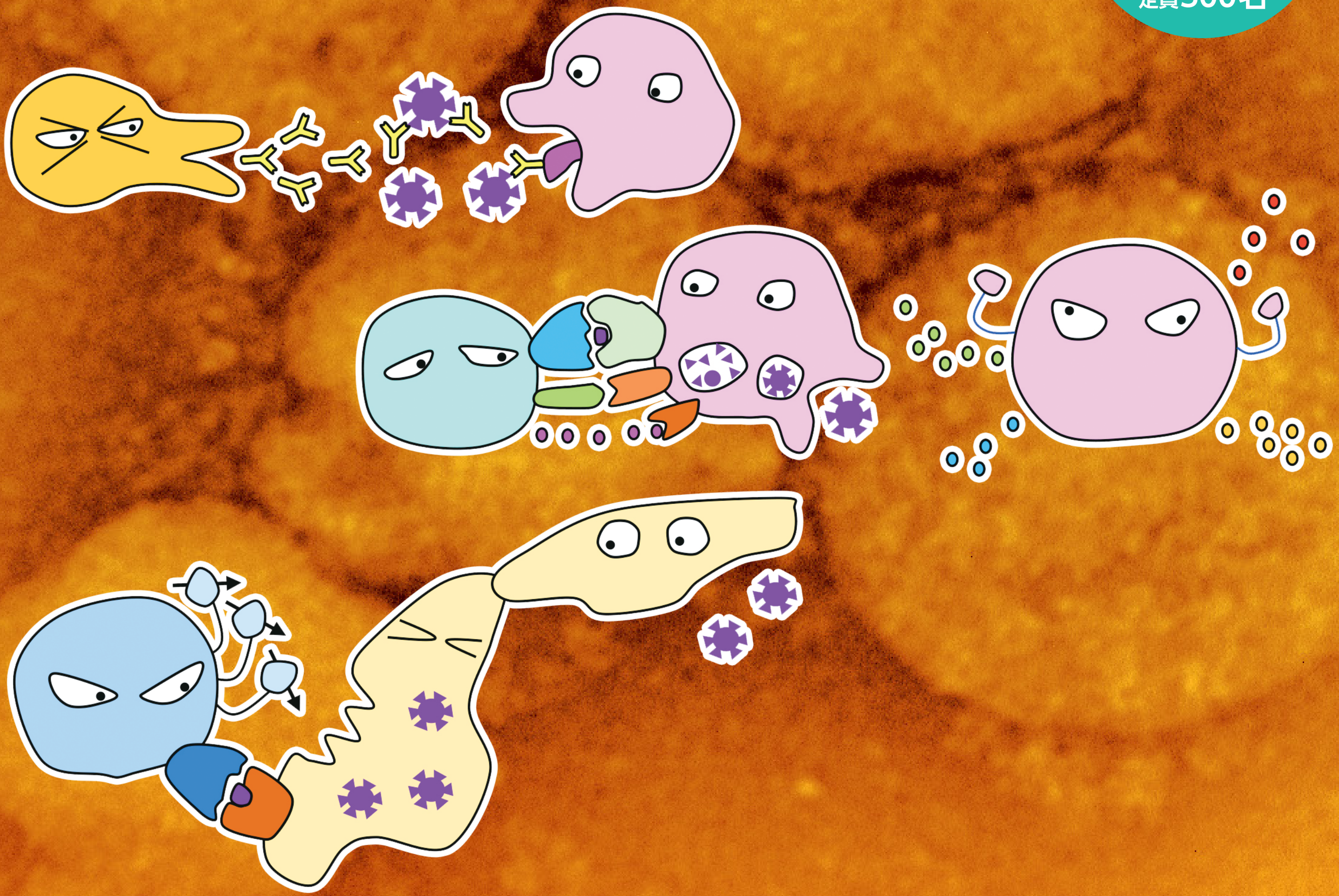
京都大学
ウイルス・再生医科学研究所
第15回 公開講演会

コロナウイルス研究の「いま」

世界を脅かすコロナウイルスを克服するための研究を、
私たちの研究所では進めています。
「ウイルス」と「免疫」について、研究の現状をお話しします。

参加無料
定員500名



2021年
7月17日(土)
14:00〜16:10

オンライン開催
ZOOMウェビナー

問合せ 京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 総務掛
〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町53
Tel : 075-751-3802　Fax : 075-751-4646
E-mail : 330seminar@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
HP : https://www.infront.kyoto-u.ac.jp/

京都大学 ウイルス・再生医科学研究所
第15回 公開講演会
コロナウイルス研究の「いま」

2021年 7月17日(土)
14:00〜16:10

オンライン開催
ZOOMウェビナー

プログラム 司会 永樂 元次(ウイルス・再生医科学研究所 教授)

14:00〜14:05 **開会挨拶** 小柳 義夫(ウイルス・再生医科学研究所長)

14:05〜15:05

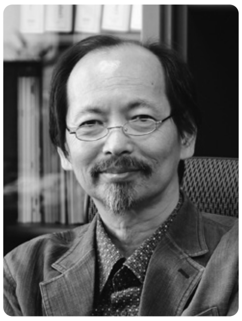
「新型コロナウイルスは 細胞でどのように増えるのか?」

野田 岳志(ウイルス・再生医科学研究所 教授)

未曽有のパンデミックを起こした新型コロナウイルスは、どのような性状を持ち、細胞内でどのように増殖するのか?感染した細胞は、いったいどうなるのか?本講演では、ワクチン開発や抗ウイルス薬開発の基礎となる、新型コロナウイルスの細胞内増殖機構についてお話しします。

15:10〜16:10

「新型コロナと免疫:どうして子供は 罹りにくい?ワクチンの仕組みは?」



河本 宏(ウイルス・再生医科学研究所副所長 教授)

どうしてアジアでは少ないのに欧米では多いのか。どうして大人の方が罹りやすいのか。ワクチンが予想以上によく効いているのは何故。変異株にも効くのか。今後の見通しは。免疫の仕組みを概説した後、これらの疑問点について論じます。最後に治療薬として開発中のキラーT細胞製剤について紹介します。

定員 **500名** **参加無料**

申込方法 【事前申し込み制・申込先着順】

参加ご希望の方は、下記からお申込みください。
後日、ウェビナー参加URLをお送りします。

https://forms.gle/7a9yF4As61tA3vds8

※参加者の皆様の情報を適切に保護し、
本講演会の開催・受付の目的以外には使用いたしません。

【表紙のデザインについて】

背景の写真は、野田岳志教授グループが電子顕微鏡で撮影した新型コロナウイルスの写真です。

イラストは河本宏教授が作成したもので、山吹色はB細胞、水色はT細胞、ピンク色はマクロファージ、薄黄色は肺胞上皮細胞です。

問合せ 京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 総務掛
〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町53
Tel : 075-751-3802 Fax : 075-751-4646
E-mail : 330seminar@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
HP : https://www.infront.kyoto-u.ac.jp/